

要請番号 (JL01826A07)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	A241 コンピュータ技術	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2026/3・2027/1



配属機関のHPです

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育科学研究イノベーション省

2) 配属機関名 (日本語)

泰日工業大学 情報技術学部

3) 任地 (バンコク都スワンルワン区) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

泰日工業大学は、元日本留学生・研修生により設立された泰日経済技術振興協会(TPA)を母体に、タイの産業人材育成と産業界への供給を目的として2007年に開校した。日本型ものづくり教育を中核に据え、工学部、情報技術学部、経営学部等6つを中心に学部・大学院で約4,000名の学生を有する。バンコク日本人商工会議所や日系企業の協力を受け、日本の大学との交換留学など国際交流も活発である。日本の技術・経営スキルを実践的に学ぶカリキュラムを提供しており、卒業生はタイ国内外の産業界で活躍している。今迄延べ17名のJICA海外協力隊が派遣、同学部では、2021～2023年に隊員がプログラミング指導を行った。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属機関では、デジタル技術と産業・ビジネス分野を融合した人材育成を進めており、近年は3Dデジタルアニメーションやゲーム開発分野の重要性が高まっている。これらの技術は、製造業の作業可視化や教育用シミュレーション、広告・販促活動、仮想空間や拡張現実(XR)を用いた体験型学習など、幅広い産業応用が可能である。日本はアニメーションやゲーム分野で国際的に高い評価を受けており、JICA海外協力隊の受入れにより、実践的ワークショップ等を通じて学生に高度な表現技術、制作プロセス、チーム開発の考え方を習得させることを目的として本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教員と協力しながら、以下の活動を行う。

- 3Dデジタルアニメーションまたはゲーム開発に関する実践的ワークショップを企画・実施する。
- アニメーションコースおよびゲーム開発コースにおける授業内容、教材、学生課題の改善・充実に支援する。
- 学生の作品制作やプロジェクトに対する技術指導・助言を行い、完成度向上を支援する。
- 可能な範囲で日本文化紹介活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータ教室(Windows、Mac)、マルチメディアラボ

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・配属先同僚:学部長(40代女性)、学部講師約30名
- ・活動対象者: 情報技術学部学生 約350名

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：実践に基づく知見が必要

[参考情報]：

- ・3Dアニメーションの実務経験必須
- ・ゲーム制作の実務経験尚良し

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(18～37℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

- ・タイの単身用住居はキッチンや洗濯機がないのが一般的。
- ・大学年度:前期6月-10月、後期11月-3月。
- ・[配属機関HP](#)

【類似職種】